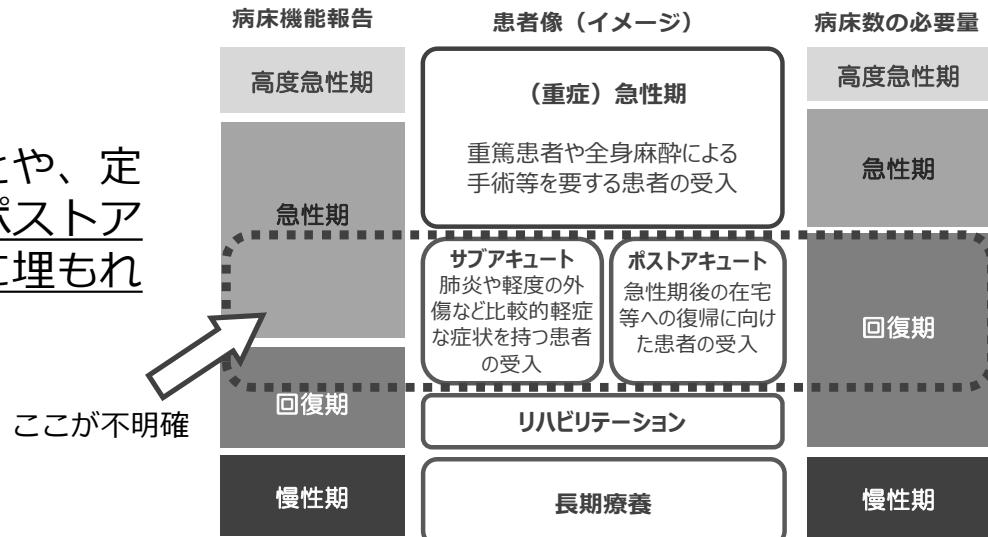


定量的な基準による分析について

■ 病床機能報告の課題

「病床機能報告」は病棟単位の報告であることや、定義があいまいであるため、サブアキュート、ポストアキュートの患者の多くは、急性期の報告の中に埋もれてしまっている可能性がある。



■ 国の対応

※平成30年8月16日付け医政地発0816第1号厚生労働省医政局地域医療計画課長通知(抜粋)

各都道府県は、地域医療構想調整会議における議論を活性化する観点から、平成30年度中に、医療関係者等と協議を経た上で、地域の実情に応じた定量的な基準を導入されたい。

■ 本県の対応

※平成31年3月28日付け県内医療機関あて周知

次の定量的な基準を用いて急性期と報告のあった病棟の診療実績を分析し、基準を満たす場合は（重症）急性期に、満たさない場合及び地域包括ケア入院医療管理料1～4の病室単位の届出病床数（※）は回復期的急性期に分類する。

算定式：病棟単位の年間の件数÷365日×（50床÷許可病床数）

R3報告以前の分析では、病棟単位の月あたりの件数÷30日×（50床÷許可病床数）

分析項目
及び基準

手術総数
算定回数
「1」以上

病理組織標本作製
算定回数
「1」以上

化学療法
算定日数
「1」以上

救急医療加算管理
or レセプト件数
「1」以上

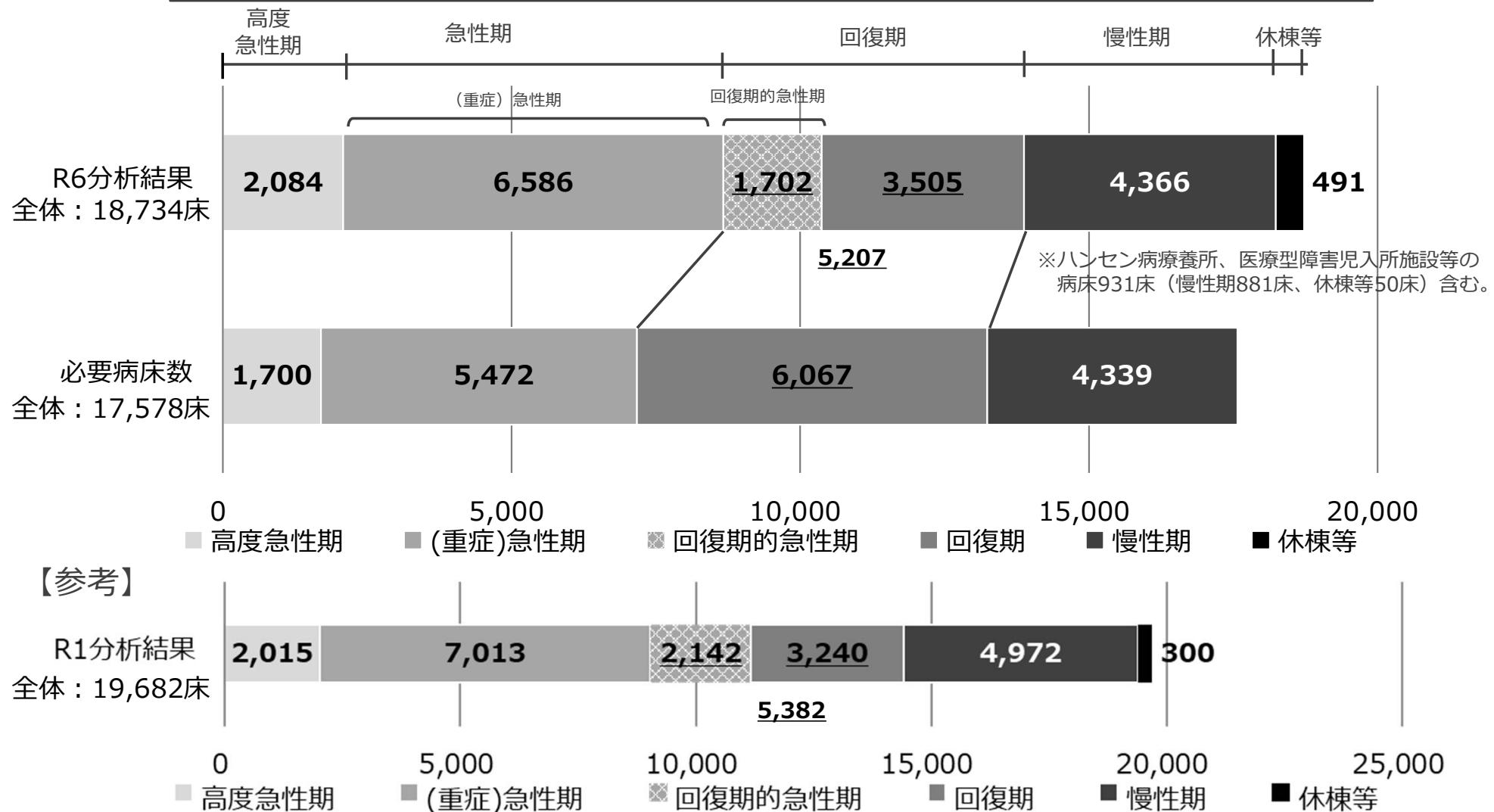
呼吸心拍監視
(3時間超7日以内)
算定回数
「2」以上

※R4報告以降から、上記分析項目に加え、地域包括ケア入院医療管理料1～4の病室単位の届出病床数を回復期的急性期に分類
※上記分析項目及び基準により機械的に算出しているため、分析結果は「目安」であることに留意

【県全体】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（8,288床）を分類

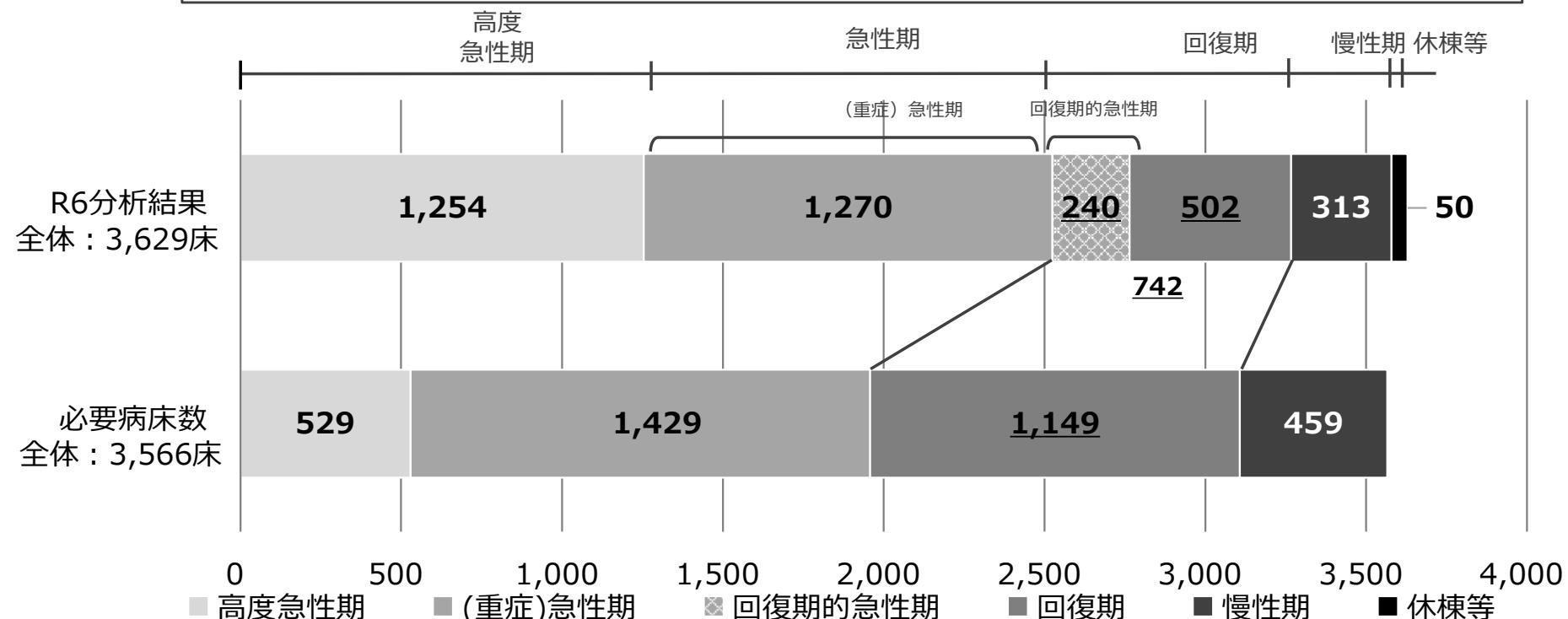
- 便宜上、**（重症）急性期**に分類される病床 : 6,586床
- 便宜上、**回復期的急性期**に分類される病床 : 1,702床



【前橋】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（1,510床）を分類

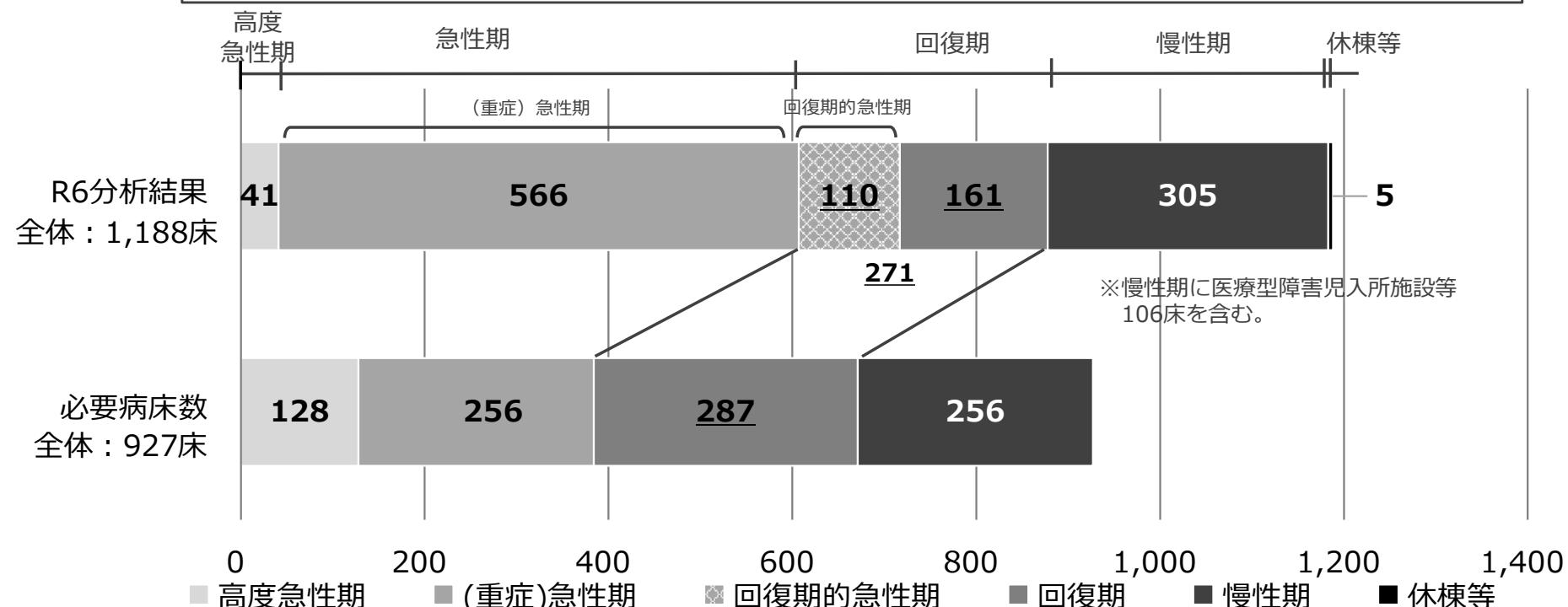
- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 1,270床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 240床



【渋川】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（676床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 566床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 110床



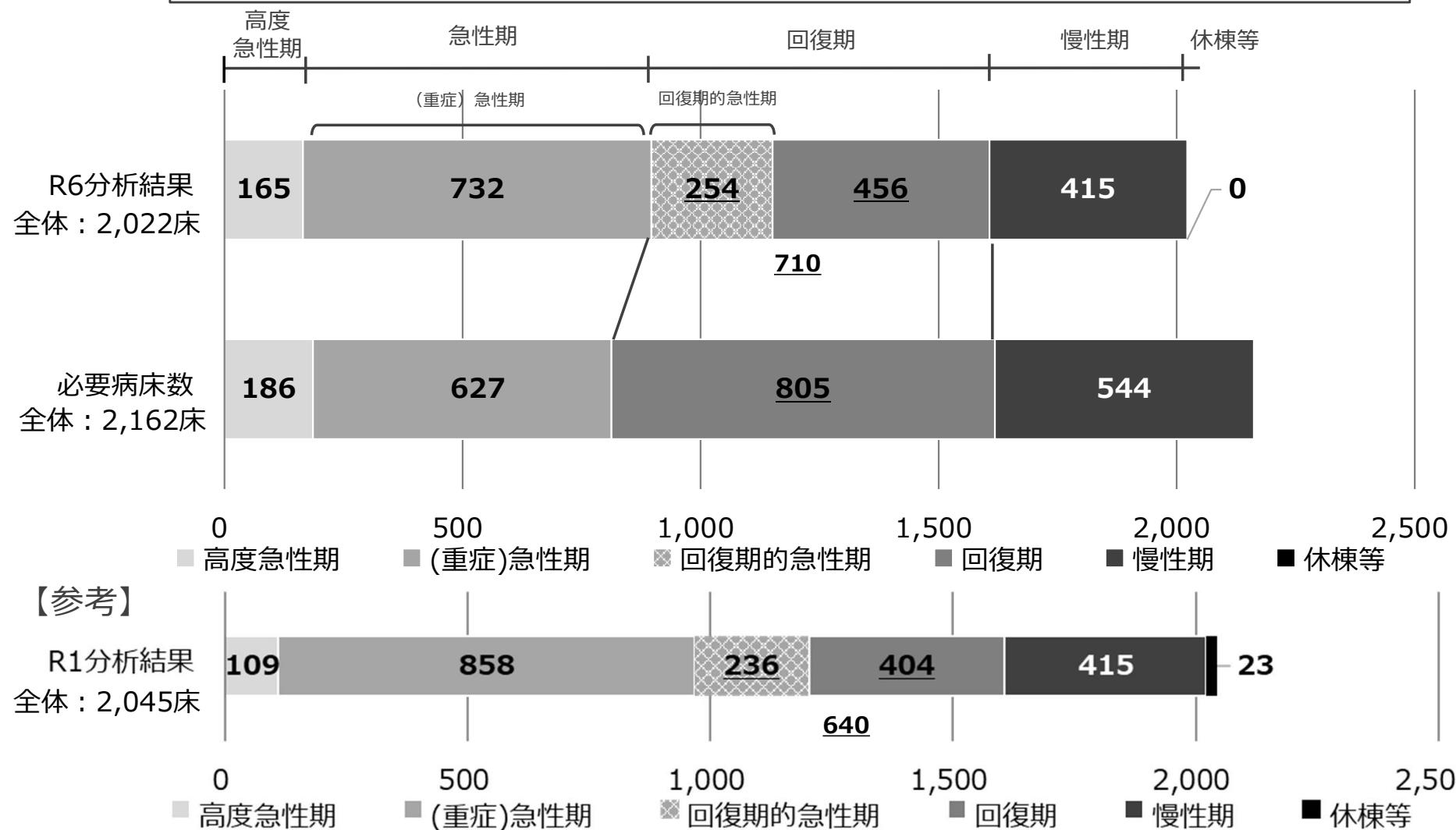
【参考】



【伊勢崎】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（986床）を分類

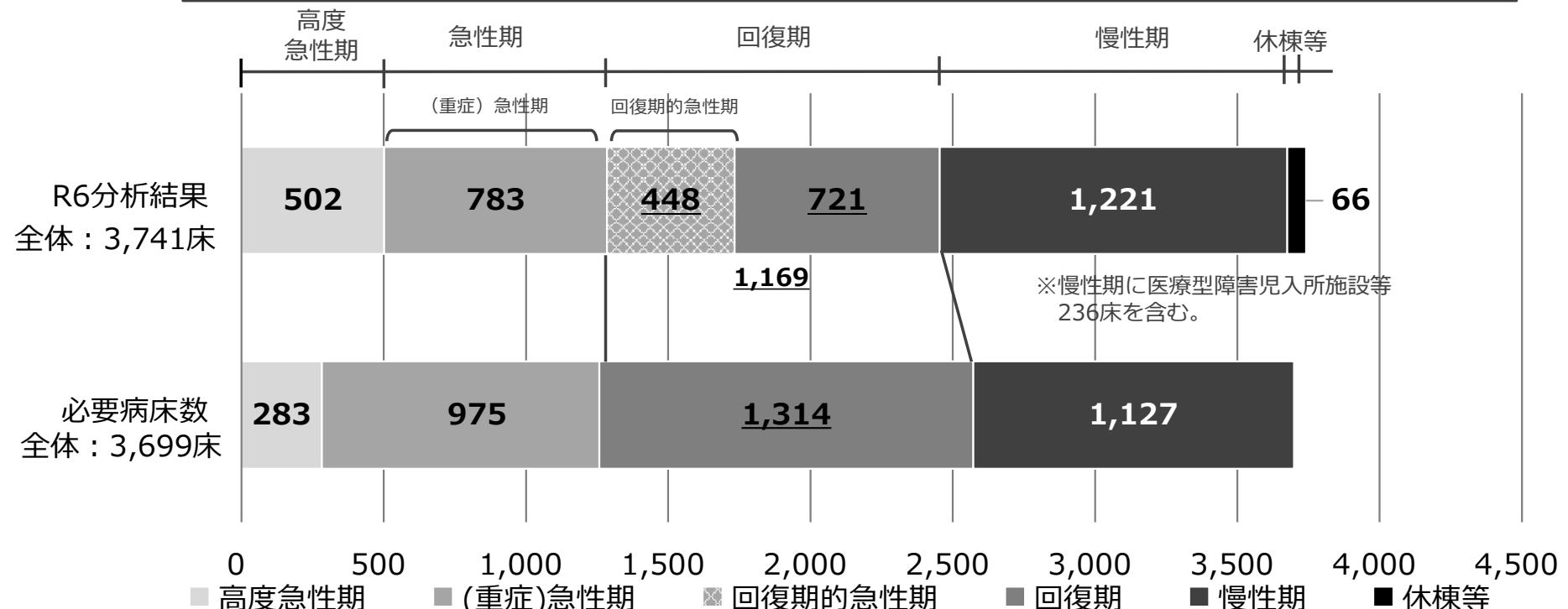
- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 732床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 254床



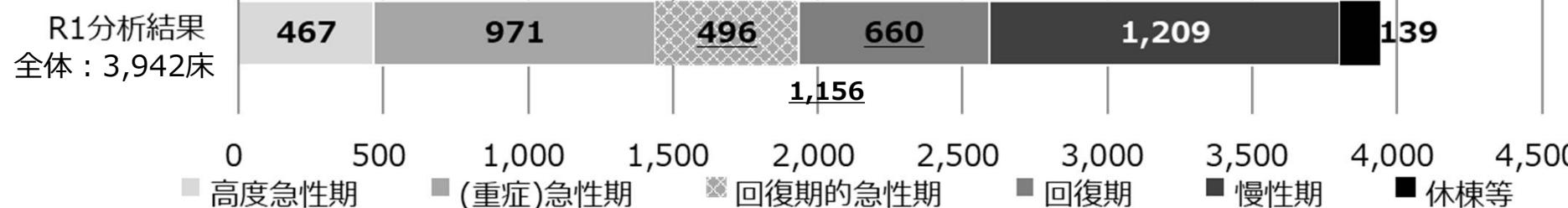
【高崎・安中】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（1,231床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 783床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 448床



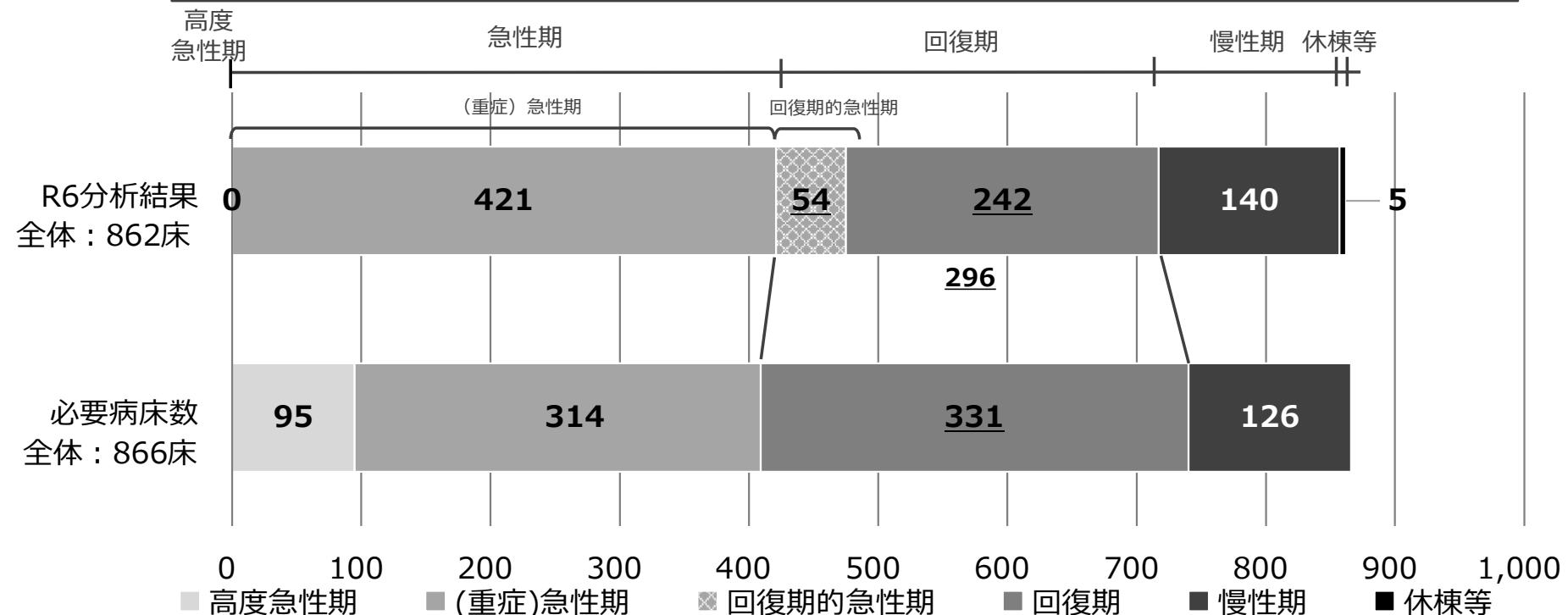
【参考】



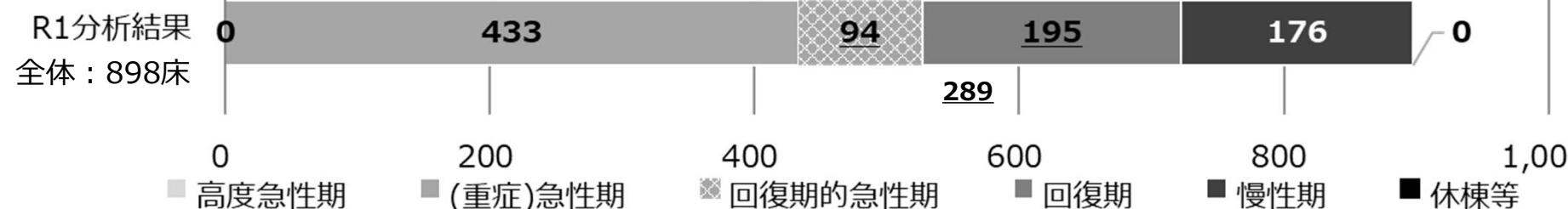
【藤岡】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（475床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 421床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 54床



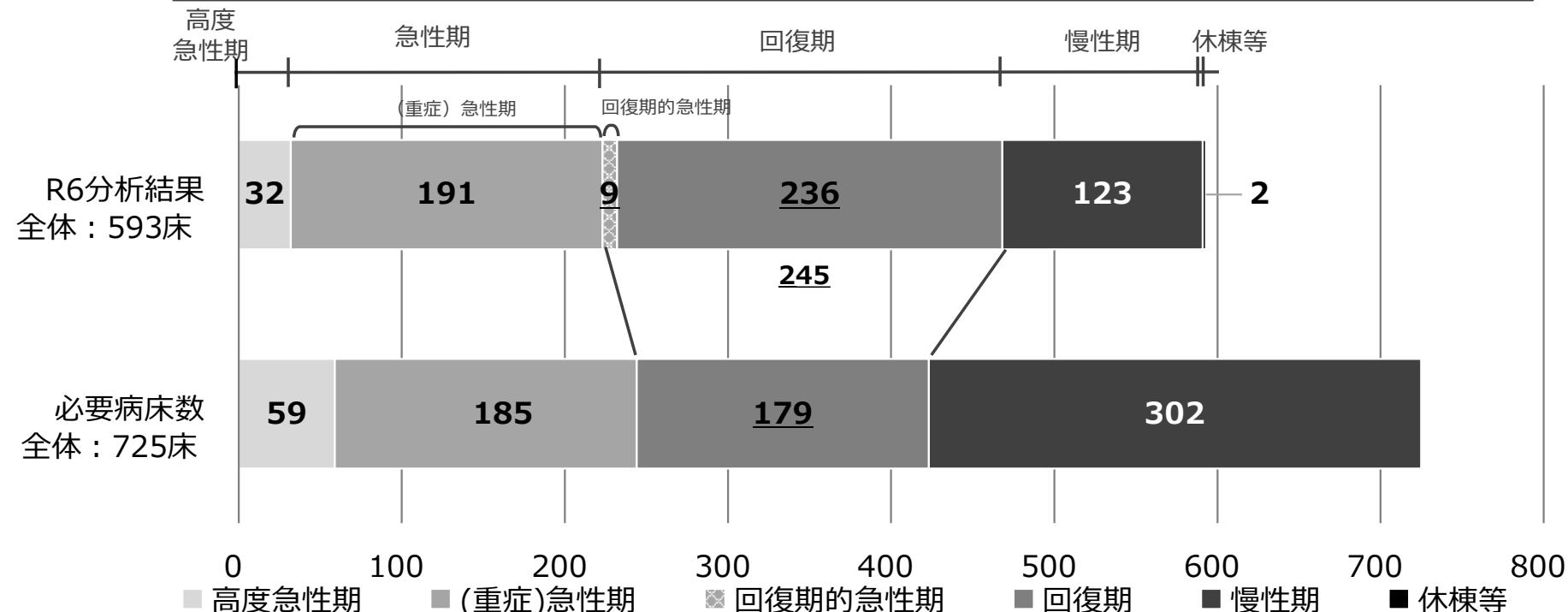
【参考】



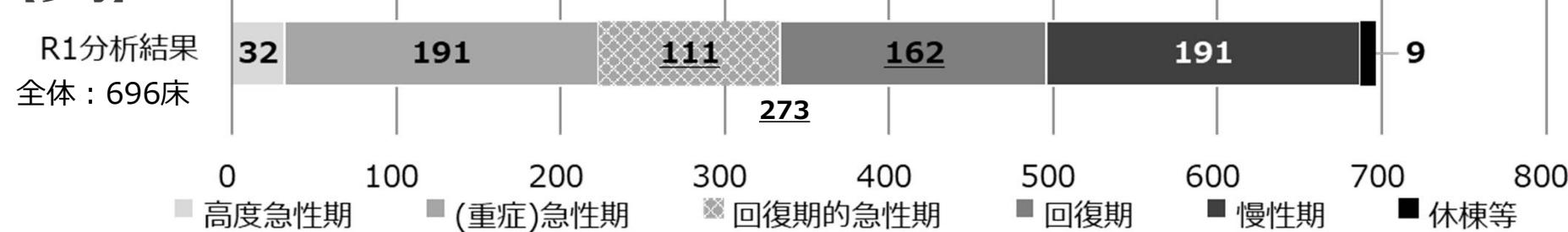
【富岡】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（200床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 191床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 9床



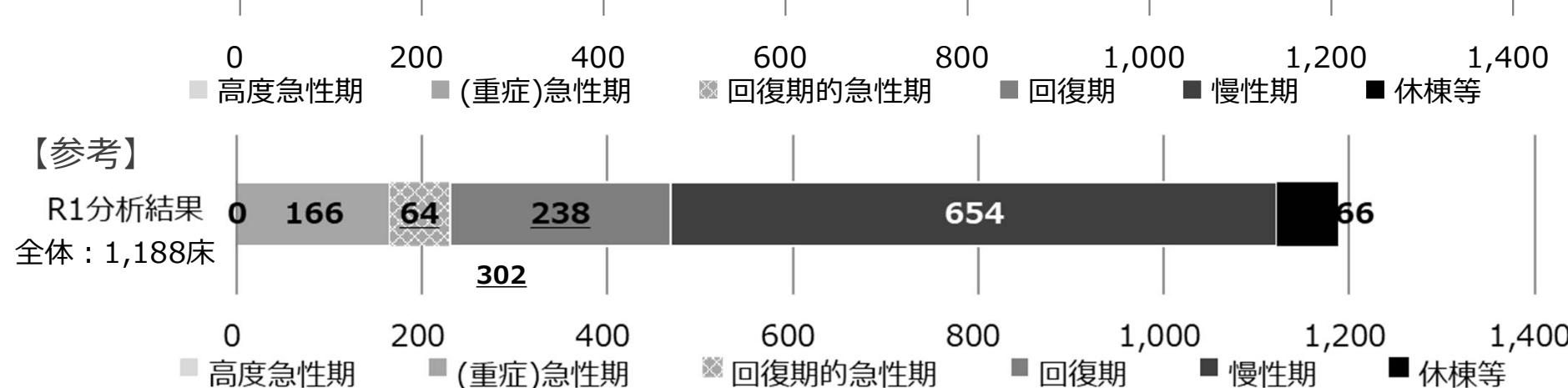
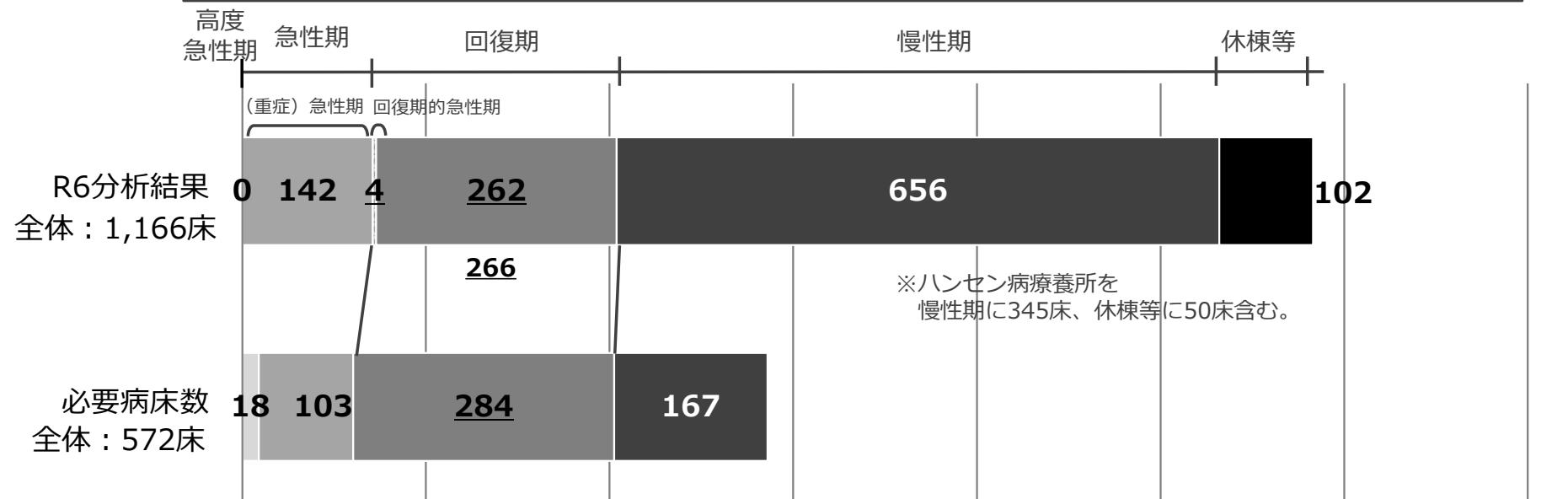
【参考】



【吾妻】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（146床）を分類

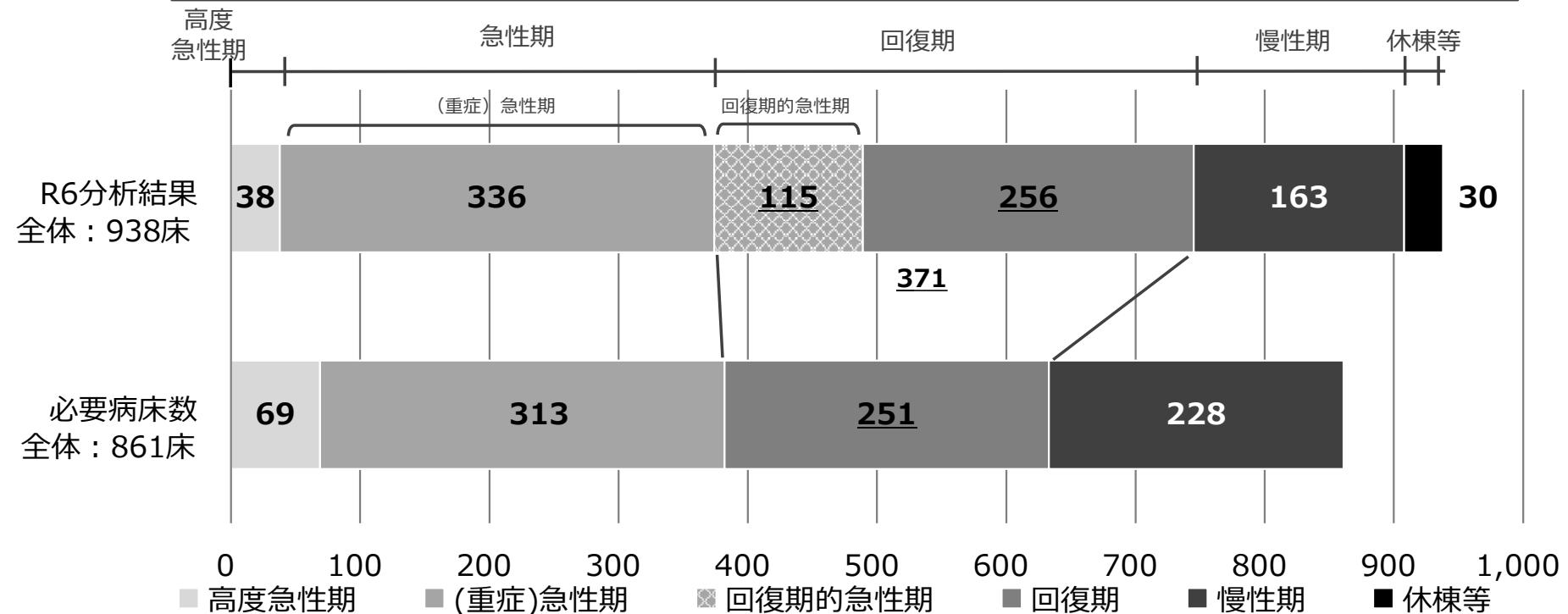
- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 142床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 4床



【沼田】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（451床）を分類

- 便宜上、**（重症）急性期**に分類される病床 : 336床
- 便宜上、**回復期的急性期**に分類される病床 : 115床



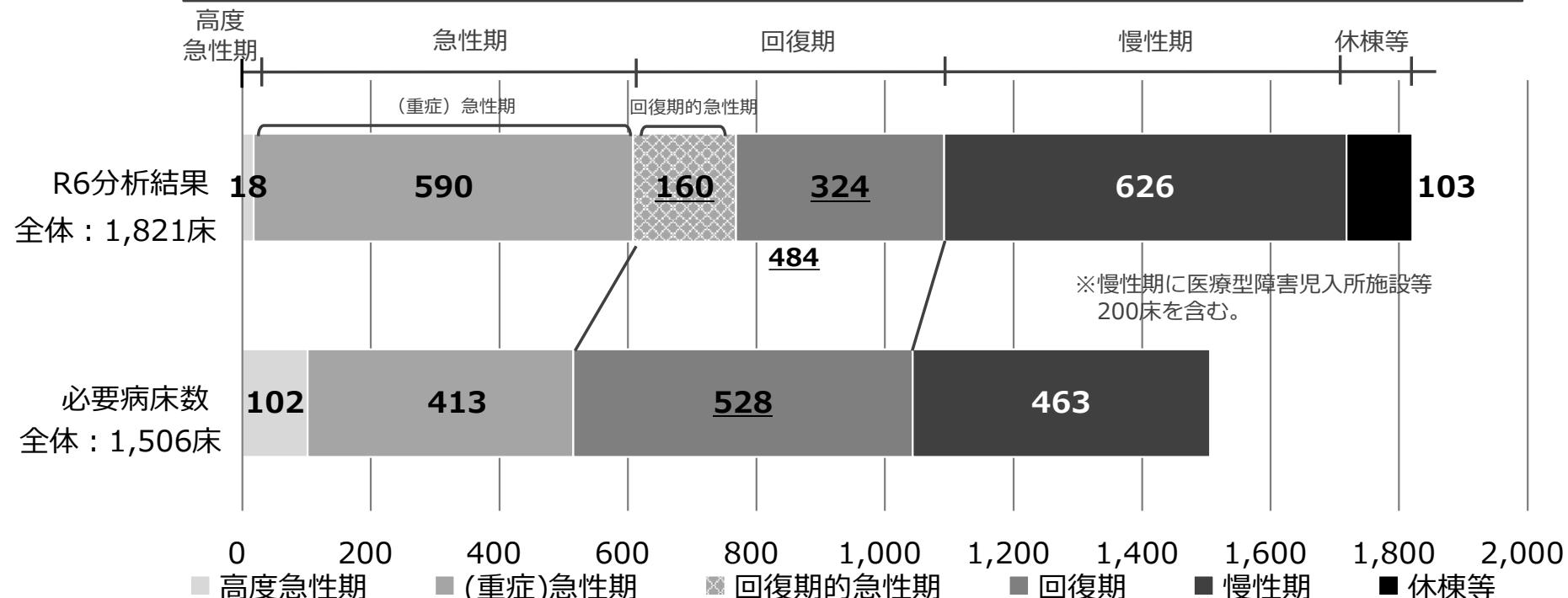
【参考】



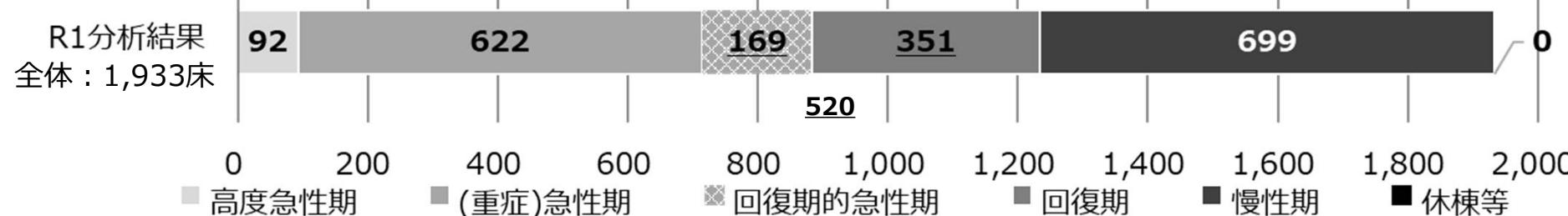
【桐生】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（750床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 590床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 160床



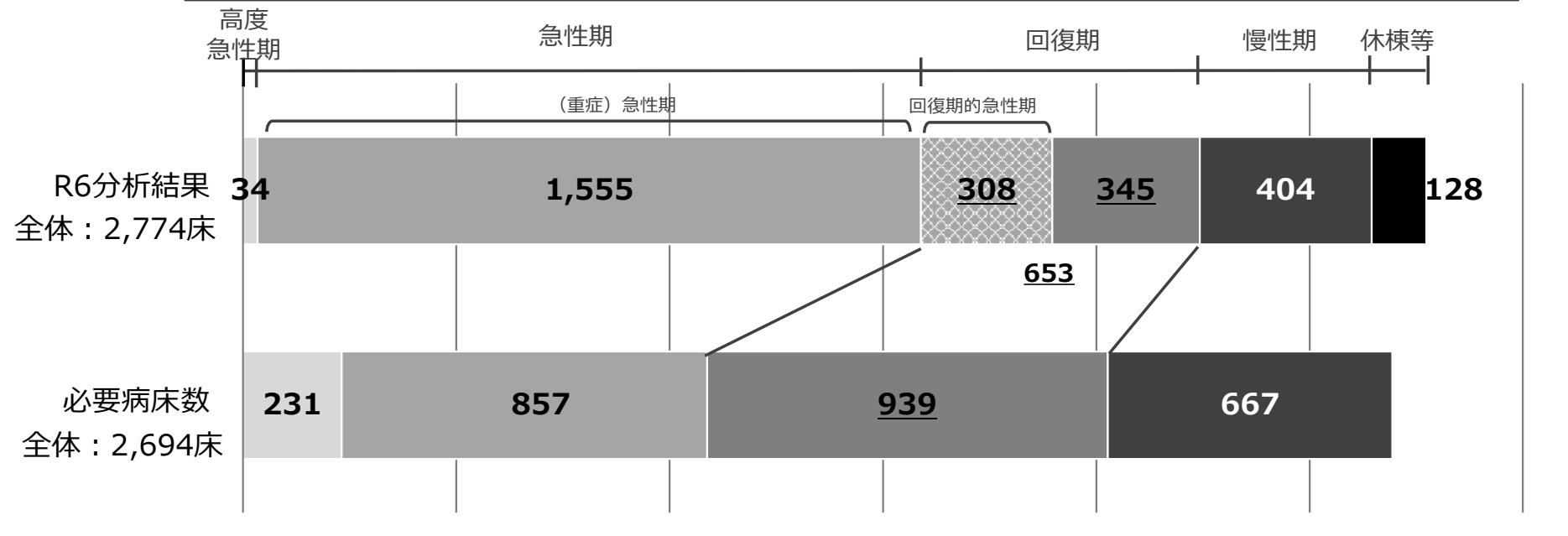
【参考】



【太田・館林】定量的な基準による令和6年度病床機能報告の分析結果

令和6年度病床機能報告で急性期と報告のあった圏域内の病床（1,863床）を分類

- 便宜上、（重症）急性期に分類される病床 : 1,555床
- 便宜上、回復期的急性期に分類される病床 : 308床



【参考】

